

カリキュラム

B. 組織マネジメント生産管理	管理者のための問題解決力向上
組織力強化	

コースのねらい	組織課題に対し、業務の問題の本質を的確に捉え、業務の問題解決を図るための手法を学び、管理者として必要となる問題解決を実行するための知識と技能を習得する。
---------	--

	「基本項目」	「主な内容」	訓練時間 (H)
講義内容	1 組織の課題と対応策	(1) 問題解決と管理者の役割 マネジメント活動と問題解決の関係性を明らかにし、管理者の役割として、問題解決力を向上させる意義を演習も交え体感的に理解します。 (2) 問題解決のプロセスと枠組み 課題形成・共有・解決という問題解決のプロセスを確認します。管理者としてこのプロセスにおけるモノの見方(主体的な認識)の重要性を学びます。	1.0
	2 問題の発見と見える化	(1) 問題の明確化(課題形成) 管理者に求められる質の高い課題形成はいかにして生まれるかを理解し、現場で生じる暗黙的な想いを顕在化させる重要性を学びます。 (2) 問題の共有 職場の問題状況をメンバーと共有する重要性を学びます。問題を共有し、真の問題を明らかにするために、職場メンバーとの効果的にコミュニケーションをとる必要性について確認します。	3.0
	3 問題解決に向けた取り組み	(1) 解決策の立案 課題解決に向けた、解決策立案のポイントを学び、今後職場で展開するイメージを持ちます。	2.0
合計時間			6.0

カリキュラム作成のポイント
<ul style="list-style-type: none"> ・事例職場のケーススタディを行い、問題解決のポイントを理解したうえで、自職場の問題解決に取り組んでいただく、実践的な内容です。 ・管理者としての問題解決にとって重要なモノの認識の仕方(主体的認識)について、演習を交えポイントを学びます。(3つの認識:「主体的認識」当事者意識を持ってモノゴトを捉える。(私がやる)「依存的認識」: 他者に責任転嫁する捉え方。(●●が悪い)「客観的認識」: 事実をそのまま捉えるのみで、他人事として認識する。(こんなことあったな))

講師から一言
事例職場のケーススタディを行い、問題解決のポイントを理解したうえで、自職場の問題解決に取り組んでいただく、実践的な内容です。